

保育の計画の編成と実施に関する評価

A	よくできている	さわふじ保育園自己評価 令和 6 年度	園長印	主任印	保育士印	調理師印
B	ほぼできている					
C	努力が必要					
		評価項目	評価	備考欄		
保育園の理念について	①	保育園の理念について職員個々に周知されているか。	A	保育園のステートメントブックを参考にし、必要に応じて読み返し、認識している。		
	②	保育園の理念・保育園の基本方針が保護者に周知されているか。	B	入園時の際に「入園のしおり」の中に明記しお伝えしている。		
	③	保育園の理念について全員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B	園内研修や職員会議において、随時目を通し、見当している。		
保育目標について	①	保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目設定しているか。	A	子ども一人ひとりの特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うよう心がけている。		
	②	目標は前年度の反省を生かしているか。	A	子どもの実態や状況の変化に応じて、見直しや改善をおこなっている。		
	③	目標は、全員で検討し、共通理解を図っているか。	A	長期的な見通しを持った計画をたて、職員で共有している。		
保育について	①	指導計画は乳幼児の実態に配慮して作成しているか。	A	育みたい資質、能力を理解している。		
	②	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	A	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を理解し計画を立て、保育している。		
	③	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	A	自然と直接触れ合う遊びを季節に合わせて取り入れている。		
	④	素材・用具を適切に活用しているか。	A	廃品なども利用して制作(おもちゃ等)に活用している。		
	⑤	評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	B	毎日の保育を通して子どもの思いや気持ちを汲み取りながら改善に努めている。		
	⑥	一日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	A	現行の流れでスムーズにおこなわれている。		
行事について	①	行事の種類や実施回数は適切か。	A	適切である。		
	②	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	A	行事の計画を園だよりに記載し、保護者や職員で共通認識を持ち実施している。		
	③	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	A	活動範囲を主体的にする部分と受動的に活動させている。		
	④	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	B	時間の足りなさに十分な計画・実施・評価改善に至らないことが多々ある。		
	⑤	保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	要望や意見、相談に際しては真摯に対応している。		
分業・体制	①	能率的・合理的な運営組織になっているか。	A	職員の職務分掌により合理的・能率的な運営組織になっている。		
	②	職務内容が明確で協働できる体制になっているか。	A	職務分掌により、職務内容が明確で協働出来る体制になっている。		
	③	職員の配置は適材・適所か。	A	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に準じている。		
	④	係や仕事の分担・割り当ては適切か。	A	適切に行われている。		

A	よくできている
B	ほぼできている
C	努力が必要

項目	内容	評価	意見・改善
運営	① 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	B	適切にすすめている。
	② 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく保育園の運営に関わっているか。	A	職員個々が、持ち場、立場を心得、協力や助言を惜しまず園運営に貢献している。
	③ 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	B	打ち合わせの時間はもっとほしい。
年齢クラス運営	① 年齢別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	A	設定している。
	② 年齢別目標は、乳幼児の実態に配慮して設定しているか。	A	設定している。
	③ 年齢別目標の短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	A	適切に設定している。
	④ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B	図っている。
	⑤ 評価・資料(諸記録)を集積しているか。	B	集積している
健康管理・食事	① 登園時や保育中の健康管理は、一人一人の健康状態に応じて実施しているか。	A	実施している。
	② 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映しているか。	A	反映している。
	③ 感染症への対応については、マニュアルがあり、発生に際してその状況が必要に応じて保護者に連絡している。	A	マニュアルを参考に、その状況に応じて保護者と連携をして対処している。
	④ 専門医から指示があった場合において、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っているか。	A	行っている。
	⑤ 日々の献立を保護者に示すとともに、必要に応じて、子どもの喫食状況を保護者に知らせているか。	A	お知らせしている。
	⑥ 食事を楽しむことができる工夫をしているか。	A	食事する場所を時々園庭でしたり、食事の雰囲気をかえたり、工夫している。
育児支援	① 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っているか。	A	行っている。
	② 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されているか。	A	家庭の状況は面談をして把握し、内容に応じて、情報交換をしている。
	③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けているか。	B	年に3回担任と保護者と個人面談を持ち、子どもの発達や園での育児の様子を伝え、共通理解を持つようにした。
	④ 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見につとめ、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっているか。	A	要保護児童対策に即して虐待の早期発見に繋がる体制を整えている。
	⑤ 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、報告を行う体制が整っているか。	A	整えている。
地域支援・連携	① 地域相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っているか。	C	行っていない。
	② 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。	A	共有している。
	③ 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。	A	体制になっている。
	④ 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっているか。	A	体制になっている。

地域支援・連携	⑤	小学校との間で、小学生と園児とが互いに行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの機会があるか。	A	小学生と園児との交流はないが、職員間の話し合い研修などは行っている。
	⑥	近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしているか。	C	職員の手が足りず、地域の子育て家庭を支援する事は困難である。
	⑦	中高生などの保育体験、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っているか。	B	中高生などの保育体験は受け入れているが、保護者、関係者に周知するための取組は行っていない。
基本方針	①	保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。	A	明文化されている。
	②	保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。	A	行っている。
組織運営	①	保育の質の向上や改善のための取り組みを職員参加により行っているか。	A	行っている。
	②	保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っているか。	A	行っている。
	③	職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保しているか。	B	職員の研修ニーズを把握しているが、都合で職員の適切な研修機会の確保に至らないことが多々あった。
守秘	①	守秘義務の遵守を周知しているか。	A	周知している。
情報	①	情報提供にあたって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っているか。	A	行っている。
	②	保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮しているか。	A	保護者のご意見に真摯に対処している。
安全衛生	①	事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されているか。	A	周知されている。
	②	事故防止のための具体的な取り組みを行っているか。	A	行っている。
	③	調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されているか。	A	適切に実施されている。

総合評価

令和6年度の日々の保育は、戸外での自然環境の下で、昆虫や草花などの観察を楽しんだり、遊具を用いて体を鍛え、友だちとの共感の持てる遊びをとおして心の繋がりを育んだ。子どもたちの昆虫を見る瞳の輝き、熟れたバナナの実を木から直接もぎ取って食べる体験の感動は一生、ステキな体験として個々の心にのこることでしょう。保護者のご要望にも心を配りつつ、年3回の個人面談で、子どもたち個々の成長、園での保育活動の様子もお伝えし、四季折々の環境設定をして楽しい保育活動を展開することができた。また、保育士一人ひとりがキャリアアップに意欲を示し、主体的に学びに励んでいる姿勢は嬉しいことである。今後の保育に期待したい。

送迎時の安全管理にも配慮し施錠をしっかりとるように保護者に呼びかけ、道路への飛び出しがないようにすると同時に危険物の確認をしたりして事故のないように過ごすことができた。

行事計画も計画通り進めることができ、一年間を通して職員・保護者・園児のスムーズな交わりができた。